

常陸大宮大賞決定

本市の知名度・イメージを向上させ、「元気なまち常陸大宮づくり」につながる取り組みを行っている個人・企業・団体を表彰する「常陸大宮大賞」の授賞式が行われました。

受賞者は、平成29年度に、各分野で特筆すべき功績を上げた方や地域のために精力的に活動した方、また市の事業推進に大きく影響を与えた方など11組です。授賞式には10組が出席し、西の内紙で作られた賞状と市産材のケヤキに奥久慈漆が塗られた記念のカップが手渡されました。受賞者の皆さんおめでとうございました。



～受賞者代表あいさつ～



小口 弘之氏

定年後の私の夢は、常陸大宮市で農業と食の仕事をする事でした。現役の頃から準備を進め、定年と同時にブルーベリー農園を開園しました。多くのお客様が農園を訪れ、交流人口を作り出せたと思っています。その後、農園内にカフェを開き、観光農園とカフェで年間を通して稼働できる農業スタイルを作り、農のビジネスモデルを目指しています。

常陸大宮市は観光資源にとっても恵まれた地域だと思います。いろいろな方々がそれぞれの取り組みをして常陸大宮市の活性化を図っていくのではないかと感じています。この賞が、皆さんの活動に対して大きなアプローチになってくれるのではないかと感じています。受賞した私達の日常の活動を通じて、常陸大宮市の知名度やイメージを高め、活性化に繋がるよう努力することを誓います。

大賞受賞者一覧

(順不同・敬称略)

	受賞者(団体)	主な功績
1	白石 美帆	NHK朝の連続テレビドラマ「ひよっこ」に竹内邦子役で出演。同ドラマ関連のインタビュー等でも本県・本市についてPRされ、本市出身者初の朝ドラ出演に市民の間でも大きな話題となりました。常陸大宮大使。
2	大森 雅俊	2008、2009、2010年全日本ダートトラックチャンピオン。2015、2016、2017年はアジア人初の選手としてスペイン大会に参戦し、パフォーマンス部門3連覇を果たしました。モータースポーツを観光資源として、本市の地域観光活性化を目的とした市民プロジェクトに無報酬で参加し、旧檜沢小学校を会場にイベントを行うなど、積極的に本市でのモータースポーツの普及に努められました。常陸大宮大使。
3	生田目 忍	平成29年第48回明治神宮野球全国大会準優勝。平成29年11月15日第48回明治神宮野球全国大会において、星槎道都大学が準優勝しました。同校の主力選手として活躍し、2年ぶり4回目の全国大会出場と、同大会での北海道勢初の決勝進出に大きく貢献しました。
4	河野 紀文	平成29年第17回全国スポーツ大会(愛顔つなぐえひめ国体)に出場。平成29年開催の第17回全国障害者スポーツ大会に本県代表として、知的障害卓球の部へ参加し、障害程度ごとに分けられたグループで2位の成績を収めました。平成31年に茨城県開催の「第19回障害者スポーツ大会」での活躍も期待できる人材です。
5	鈴木 蓮	参議院70周年記念論文にて高校生の部で佳作。参議院創設70周年を記念して、全国の中学生、高校生を対象に募集された論文(中学生5,200通、高校生1,874通)で、高校生の部で優秀賞(5点)に次ぐ佳作(13点)に選ばれました。
6	石崎 あすみ	平成29年度山地災害防止標語コンクール優秀賞。一般財団法人日本治山治水協会が林野庁の山地災害防止キャンペーンとして実施している「山地災害防止標語・写真コンクール」で、標語の部(応募3,842点)で最優秀賞(1点)に次ぐ優秀賞(5点)に選ばれました。優秀賞5点のうち、小学生は石崎さん1人です。
7	小口 弘之	平成29年第45回毎日農業記録賞にて、最優秀賞に選定。「いつか、過疎化が進む故郷を農業で活性化し、交流人口を増やして元気にしたい」との思いから、平成27年に1.5haの農園を開設。農や食、環境への思い、提言をつづる「第45回毎日農業記録賞」では、「定年後の夢『これからは“農”と“食”だ!!』」が一般部門243編の中から、最優秀賞(3点)に選ばれました。
8	ひょこ HIOKOホールディングス株式会社	平成29年第45回毎日農業記録賞高校生部門優秀賞。第5回創造力、無限大高校生ビジネスグランプリ「高校生ビジネスプラン・ベスト100」選定。HIOKOホールディングス株式会社は、常陸大宮高校生が地元資源を活かし、地元で商売する地産地商を進めています。高校生がリアルな会社経営を通して、社会人となる上で必要な生きていくスキルを習得できる場として、全国から注目を浴びています。
9	大賀地域活性化協議会	平成29年度豊かなむらづくり全国表彰事業(関東ブロック)関東農政局長賞受賞。岩崎地区を含む周辺5地区を活動範囲として協議会を設立、地域資源を活用した特産品の開発(エゴマ、メンマ)、道の駅を利用した交流事業の検討・実施を行っています。
10	藤田 博子	平成28年度全国そば優良生産表彰で、全国農業協同組合中央会会長賞受賞。そばの栽培について、生産性の向上または経営改善の面から創意工夫を実践し、模範となるそば生産農家等を表彰する全国そば優良生産表彰事業で、本県代表として参加し、全国農業協同組合中央会会長賞を受賞しました。今後もそばの生産を維持することで、農地荒廃防止と農村景観の保全につながり、地域農業の振興に活躍されることが期待されます。
11	根本 紀子	平成29年郷土料理スペシャリスト認定。平成29年6月、一般財団法人日本食生活協会より、郷土料理スペシャリストに認定されました。食生活改善推進員として、30年間活動されています。